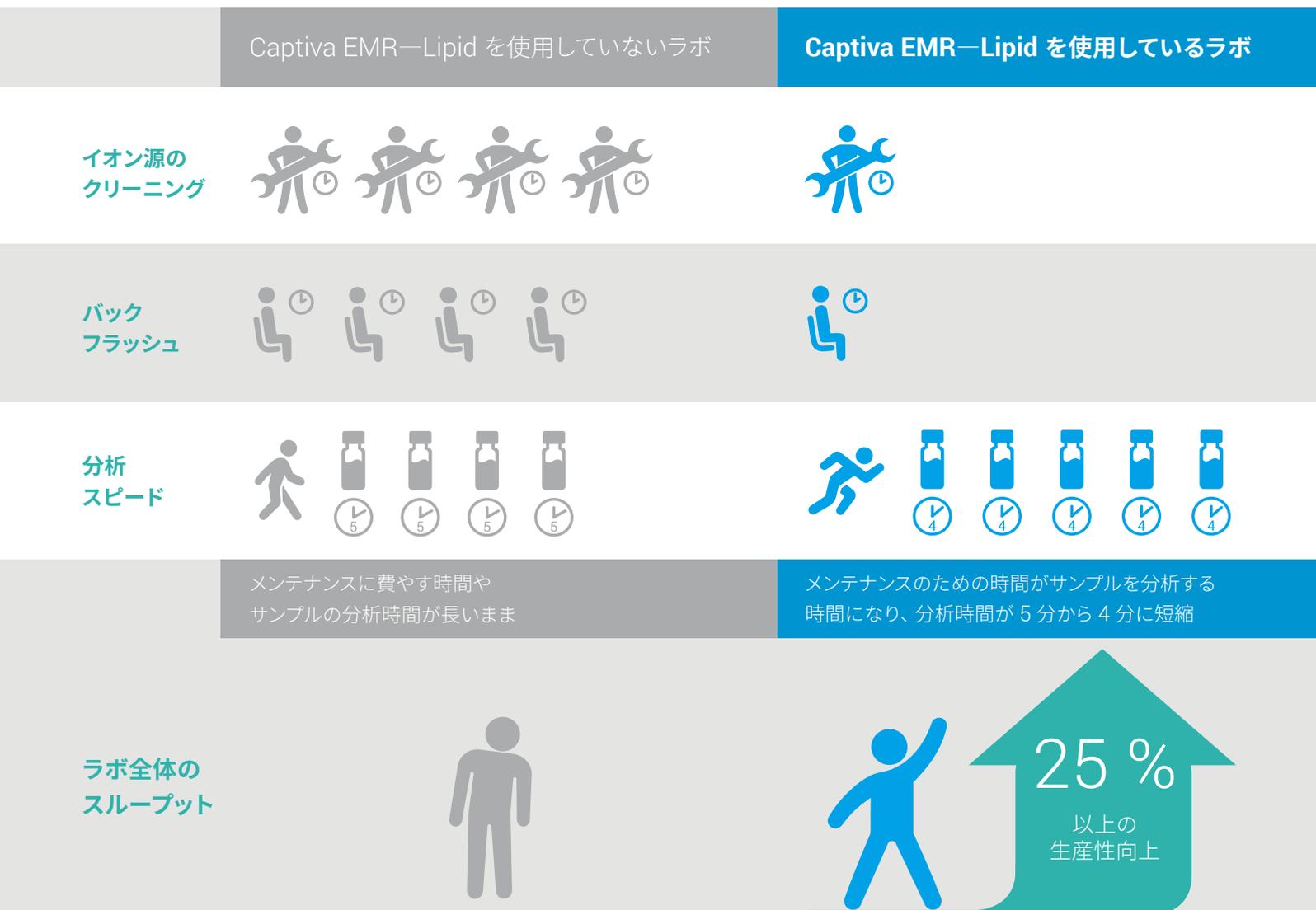


1日は24時間です。 限られた時間を有効に使うには？

サンプル前処理に Agilent Captiva EMR—Lipid を用いるだけで、脂質の蓄積によって生じる3つの大変な手間を最小限に抑え、データの精度をさらに高められます。



この例は、1 台の機器 (LC/MS/MS) で 1 か月あたり約 6500 サンプルを分析するハイスループットラボを想定しています。このラボでは LC 分析時間を 5 分間として 24 時間 365 日体制の分析を目指しています。現状では、日常的にカラムをバックフラッシュする必要があり、1 か月に 1 回は MS イオン源のクリーニングが必要です。

さらなる生産性向上の可能性については、こちらをご確認ください。

www.agilent.com/chem/jp

本資料に記載の情報は、予告なしに変更されることがあります。